

令和6年度収支予算書(正味財産増減計算ベース)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	240	80	160	
基本財産受取利息	240	80	160	国債運用
② 事業収益	66,029,056	75,890,436	△ 9,861,380	
再商品化受託料収益	54,099,822	58,406,064	△ 4,306,242	実施委託料内訳
(特定事業者・実施委託料)				①ガラスびん 4,582,440
				②PETボトル 933,852
				③紙 461,817
				④プラスチック(認定計画分含む) 48,121,713
再商品化受託料収益	330,894	86,240	244,654	抛出委託料はPETボトルのみで発生
(特定事業者・抛出委託料)				
再商品化受託料収益	835,765	693,711	142,054	市町村負担分の申込
(市町村・容り分)				
再商品化受託料収益	1,249,992	938,341	311,651	市町村からの製品プラ等の申込
(市町村・製品プラ等分)				
再商品化委託収益	9,512,583	15,766,080	△ 6,253,497	有償入札分内訳 ()内は有償分の引取見込量
(有償入札分)				①PETボトル 9,446,583(191,692t)
				②紙 66,000(7,500t)
経常収益計	66,029,296	75,890,516	△ 9,861,220	
(2) 経常費用				
① 事業費				
再商品化委託事業	65,661,562	75,545,386	△ 9,883,824	※数字は市町村からの引取見込量(逆有償分)
(主な内訳)				
ガラスびん再商品化委託料	4,746,390	4,557,124	189,266	339,000t (前年度 345,000t)
PETボトル再商品化委託料	476,014	304,425	171,589	7,700t (前年度 4,500t)
紙再商品化委託料	120,450	107,250	13,200	7,500t (前年度 7,500t)
プラスチック再商品化委託料(容り分)	45,737,642	48,814,176	△ 3,076,534	709,629t (認定計画分含む)
プラスチック再商品化委託料(認定計画分)	1,804,609	1,118,792	685,817	(前年度 745,400t)
プラスチック再商品化委託料(製品プラ等分)	1,205,049	920,076	284,973	17,959t (前年度 13,712t)
役員報酬	64,562	64,562	0	通勤手当含む
給与手当	134,488	138,706	△ 4,218	通勤手当含む
設備等調査費	580,305	596,970	△ 16,665	
旅費交通費	26,774	21,670	5,104	
コンピュータ処理料	447,700	442,200	5,500	
再商品化業務システム改善費	55,000	66,000	△ 11,000	
商工会議所等委託費・研修費	105,941	107,800	△ 1,859	
申込書等印刷費・通信費	50,600	50,600	0	
賃借料	52,668	52,668	0	
租税公課	1,060,410	3,026,570	△ 1,966,160	PETボトルの有償入札額が大幅に減少した
市町村抛出支出(合理化抛出金)	330,894	86,240	244,654	ため消費税負担が大幅に減少(令和4年度
市町村抛出支出(有償入札抛出金)	8,612,236	15,014,777	△ 6,402,541	実績約200億円→令和5年度見込約122億円)
普及及び啓発	33,220	41,360	△ 8,140	
業務内容に関する説明会等の開催	22,660	19,580	3,080	会議費 8,800 旅費交通費 2,640
				官報・広告掲載 7,480
パンフレット等の作成及び配布	10,560	21,780	△ 11,220	リチウムイオン電池混入防止対応 7,700
情報の収集及び提供	64,792	40,700	24,092	
会報の発行等	64,792	40,700	24,092	会報発行等(4回) 22,000
				HP運用 34,872 環境イベント等 7,260
交流及び協力	9,020	10,670	△ 1,650	
国内外関係機関との交流及び協力	9,020	10,670	△ 1,650	欧州、北米、中国、インドネシア等視察
事業費計	65,768,594	75,638,116	△ 9,869,522	

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
②管理費				
役員報酬	33,238	33,238	0	通勤手当含む
給与手当	89,904	81,676	8,228	通勤手当含む
福利厚生費	45,900	44,760	1,140	法定福利費他
退職給付費用	22,500	22,310	190	
旅費交通費	264	220	44	
会議費	1,000	1,320	△ 320	理事会・評議員会開催費
什器備品費	484	484	0	
減価償却費	100	500	△ 400	
消耗品費	1,100	1,100	0	
修繕費	112	440	△ 328	
印刷製本費	3,080	3,520	△ 440	
通信運搬費	2,640	2,420	220	
租税公課	100	120	△ 20	
光熱水費	1,760	1,320	440	
賃借料	31,920	32,692	△ 772	
渉外費	440	440	0	
諸謝金	10,340	10,120	220	弁護士・公認会計士等への謝金
保険料	1,300	1,200	100	役員賠償責任保険等
会費	1,432	1,320	112	研修費含む
図書購入費	1,540	1,320	220	
倉庫保管料	3,628	3,960	△ 332	
その他雑費等	7,920	7,920	0	室内清掃、銀行振込関連手数料等
管理費計	260,702	252,400	8,302	
経常費用計	66,029,296	75,890,516	△ 9,861,220	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	62,590	62,603	△ 13	
一般正味財産期末残高	62,590	62,603	△ 13	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	120,285	120,285	0	
指定正味財産期末残高	120,285	120,285	0	
III 正味財産期末残高	182,875	182,888	△ 13	